

2.20 秋田文化会議 [シンポジウム]

おらが秋田
みんなして!!

呼びかけ 秋田を応援する首都圏文化会議(『秋田文化会議』)
(世話人 西木正明、浅利香津代、橋本五郎)
協力 秋田県東京事務所、秋田市東京事務所、(株)わらび座、
日本ベラルーシ友好協会、秋田ふるさと応援団
とき・ところ 2012年2月20日(月)18時~20時30分
日本プレスセンター 9F大宴会室(日比谷内幸町)
会費 1500円(会場費、資料など) 規模 100人

テーマ 2012年 [災害と文化] 東北・秋田の新ステージ

なんとだすかあ。あの<3.11>からもう一年。おらが東北、そして故郷秋田。この首都圏の地で、何ができるか。何をめざすか。ひとつひとつのやろうとすること、課題、目標をここでもう一回、新たにしていこう(め)さぐどお!!を。そしてつみ重ねを。新たな挑戦を。いろんな人に自分のテーマを出してもらい、また会場からも具体的な実践を出してもらい、秋田の「資源」「役割」「行動」をみんなで共有しねえすか?考えてくれ。具体的な一歩を。お集りください。



内容・パネリスト

秋田「食・農・観」の強み。アジア・環日本海への可能性。東北再生のめざすもの。新自然エネルギー秋田の出番。産学連携大学の役割。「2014年国民文化祭」へもう始まった。スポーツ振興の郷土力を。文化・芸能から世界を見る——秋田の位置。首都圏でできること……etc.

——赤坂憲雄さん特別参加——



赤坂憲雄
遠野文化研究センター所長
学習院大学教授
福島県立博物館館長

東京都出身。学習院大学教授。福島県立博物館館長。遠野文化研究センター所長。専門は東北文化論と日本思想史。「東北学」を掲げて、地域学の可能性を問いかけてきたが、最近では、あらたな近代思想史へのアプローチの道を探りはじめている。主な著書に、『異人論序説』(ちくま学芸文庫)、『山の精神史』(小学館ライブラリー)、『東北学/忘れられた東北』(講談社学術文庫)、『東西/南北考』(岩波新書)、『岡本太郎の見た日本』(岩波書店)、『東北知の脈脈』(荒俣実)、『婆のいざない』(柏書房)ほか多数。



佐々木正光
日本ベラルーシ友好協会
事務局長(秋田)

一歩先へ動いて30年先を
見て進むが寛容

昭和25年秋田県大仙市刈和野生まれ。平成4年NPO法人日本ベラルーシ友好協会設立。以後50回の訪問・チェルノブイリ原発事故被害者支援活動を行う。協同組合「秋田さけぶらざ」設立(秋田市)理事長、日本商工会議所青年部連合会特別委員長(地域連携担当)等歴任。平成18年「テクノあきた'88」会長就任



西木正明
作家



浅利香津代
女優



橋本五郎
ジャーナリスト

〈世話人〉

なぜか距離以上に遠い印象で
見られる秋田を考えよう



武藤良博
関西テレビプロデューサー
(関西からみた東北秋田)

1965年秋田市生まれ。秋田中央高校。中央大卒。1989年関西テレビ放送(株)に入社。制作局制作部勤務を経て、現在はメディア戦略局メディア事業部で動画配信を統括。1994年「さらば征平!最後の挑戦」で日本民間放送連盟賞・番組部門のテレビエンターテインメント最優秀賞(グランプリ)を受賞。1995年「男女ごちゃまぜ無人島初体験~あの日約束を僕は決して忘れない~」で日本民間放送連盟近畿地区審査員特別賞を受賞。

日本プレスセンター



秋田を応援する首都圏文化会議 『秋田文化会議』

世話人 西木正明、浅利香津代、橋本五郎

FAX 048(824)5626 (事務局 武内曉)

携帯 TEL 090-2173-2591

メール chi-bi-1123-fuyo@khc.biglobe.ne.jp

※できましたら参加申込は FAX およびメールでお願いします。
事前申込なくとも参加できます。

私も [2.20 秋田文化会議] シンポに参加します

氏名

TEL

月 日

連絡先など